

## 関東運輸局プレスリリース

平成29年12月1日

任期制自衛官に内航船員の仕事についてPR

平成29年11月21日（火）、東京流通センターで開催された「任期制退職予定自衛官合同企業説明会」に参加し、関東運輸局のブースにおいて、陸・海・空の自衛官9名に内航船員の仕事についてPRを行いました。

内航船員の半数が50歳以上と高齢化していることから、関東運輸局は、若年内航船員を確保するため、関東地方船員対策協議会と連携して、退職予定の自衛官を対象に内航船に関する講演会等に取り組んでおり、「任期制退職予定自衛官合同企業説明会」に参加するのは、本年8月に行われた説明会に続き3回目となります。

11月21日（火）に東京流通センター第1展示場で開催された説明会には、電気、医療、不動産、商社、金融、情報、サービス、建設、製造業等様々な分野から250社強が参加し、関東運輸局もその一つとしてブースを出展しました。

当日は、全国から任期制自衛官200名強が参加され、関東運輸局のブースには、面談時間の間に9名が訪れ、内航海運業の現状、船内生活、船員の処遇、海技資格の取得方法、船員という職業のメリット・デメリット等についての説明に熱心に耳を傾けていました。

関東運輸局では、今後もこのような機会を通じ、内航船員の確保に向けPRしてまいります。



（問い合わせ先）

国土交通省関東運輸局海事振興部 担当：松本、佐藤

電話：045-211-7231 FAX：045-201-8788

（配布先）横浜海事記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、都庁記者クラブ、物流専門紙